

# 颯 走

(さっそう)

校 部 会  
高 技 0  
川 競 0  
屋 上  
寝 陸  
0 B ・ 0 G会報 第27号  
2023年7月1日発行<http://www.neyagawa-rikujyo.net>

## 「やつと元の生活に」

会長 奥田 二三夫

OB・OG会の皆様には  
益々ご清祥にてご活躍のこ  
とと存じます。

今年前半の話題の両横綱  
は「WBC」と「5類移行」  
だそうです。一つ目の「W  
BC」では、大谷選手を中  
心とした日本チームの連日  
の活躍に野球ファンなら  
ずとも大きな関心を寄せ  
ました。そして日本が前回優勝  
のアメリカを破り3大会振  
りに金メダルに輝いた時は  
興奮も最高潮に達した事  
は皆様の記憶に残っている  
と思います。これで野球フ  
ァンが増えたからでしょ  
うか、はたまた今年の阪神の  
調子が良いからでしょう  
か、甲子園は連日超満員が  
続いています。

2つ目の「5類移行」は  
3年間続いたコロナ禍の生  
活に大きな変化をもたら  
しました。移行直後は疑心暗  
鬼の状態が続いていました  
が、日を追う毎にマスクを  
外す人が増え、ようやくコ  
ロナ前の生活に戻ったよう  
です。外国からの旅行者も  
増えて観光地では外国人の  
姿も目立つようになり、繁  
華街の人だかりは1年前と  
は比べものにならなくなり  
ました。また祇園祭を始め  
とする各地の祭も復活する  
ようでもとても喜ばしい事  
です。ただコロナが無くなっ  
た訳ではなく身近で感染す  
る人もおられます。ただ以前  
のように大騒ぎになること  
もなく、それこそインフル

エンザと同じ感覚になっ  
ています。引き続き感染対策  
は万全にしながらウイズコ  
ロナの生活を送らなければ  
ならないと思います。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇

さて母校の近況をお知  
らせます。今年も昨年に続  
き素晴らしい結果を出し  
てくれました。大阪IHでは、  
昨年からの活躍が期待され  
ていた徳田君と最近急成長  
した佐治君が400mHで2  
人揃って近畿IHへ駒を進  
めました。そして女子では  
中世さんが円盤投で近畿IH  
出場を果たし、2年連続  
で女子の近畿IH出場を決  
めてくれました。さらに近  
畿IHでは徳田君が自己の  
ベスト記録で2位に入賞

## 近畿IHに3名出場 全国IHに1名進出

詳細は2面に

し、若松君以来2年振りに  
全国IH出場を果たしてく  
れました。顧問の山口先生  
によるとまだまだ伸びしろ  
があるそうで、全国大会で  
は入賞が期待できます。健

闘を祈りたいと思います。  
そして、今年も7月30日  
にOB・OG戦を実施しま  
す。後輩達の激励を兼ねて  
多数のご参加をお待ちして  
おります。

### 新OB・OG

卒業式前日の2月28日に  
75期生を新しいOB・OG  
として迎えることができ  
ました。





徳田くん 男子400mハードル

全国インター出場決定

寝屋川高校陸上競技部「歴代最高記録」「歴代初」を多数記録！！



近畿IH 400mH決勝 ゼッケン278



大阪IHは歴代最高記録を出して3位入賞、近畿IHはベスト8進出なりませんでした。  
女子円盤投での近畿IH出場は歴代初で、女子投てき種目での近畿IH出場は昭和40年以来です！



大阪IHは5位入賞、近畿IHは準決勝進出なりませんでした。  
同じ種目に2人の近畿IH出場は歴代初です！

男子400mH

徳田 隼

男子400mH

佐治 来夢

顧問の挨拶／現役生のことば

顧問

内海 裕一先生

OBOG会の皆様方には多くのご支援を賜り、誠にありがとうございます。  
さて、山口教諭が寝屋川高校に赴任して3年目を迎え、同時に入部した部員たちは3年生となりました。そして迎えた大阪インターハイで、山口教諭のこれまでの指導の成果が実を結んだように思います。

まず何よりもチーム作りです。競技成績や記録、選手・マネージャーに関係なく、努力を重ね、感謝の心を持ち、笑顔で人と接することを大切にしてきた結果、チーム一丸となって大阪インターハイに臨むことができました。特に、個人の成績に関わらず全員で大阪インターハイに臨んだ3年生たちの存在はとてもたふくましかったです。また、丁寧な技術指導を続けてこられた成果で多くの選手が自己記録を更新し、徳田隼君、佐治来夢君（400m

）、中世恵愛さん（円盤投）の3名が近畿インターハイに出場することができました。そして近畿インターハイでは徳田君が52秒04で2位となり、全国インターハイ出場を決めました。全国インターハイ出場は74期生の若松怜君（八種競技）以来2年ぶりです。全国インターハイは8月2日～6日（400mHは3日・4日）、札幌市厚別公園陸上

競技場で開催されます。1・2年生は新チームとして、大阪総体に向けてスタートしました。コロナ禍の規制が解除され、競技場がかつての活気を取り戻してきていますので、後輩たちの活躍を競技場でご覧いただけるようにもなりました。今後とも応援のほど、よろしくお願いいたします。

主将

中本 匠真

副主将

大崎 春菜

この度、陸上部主将になりました中本です。主将となったことで、今まで見えていなかった部分に気づくことが多々あり、何が正解かを模索している日々です。また、1年生が入部し、先輩としてあるべき姿を見せなければならぬと実感しています。先生方が私たちに時間を割いてご指導してくださっていることを忘れず、初心を大切に活動していきます。

私は副主将として、部員全員が陸上の楽しさを味わいつつチームメイト同士の繋がりが深まるような部にしていきたいと思っています。今年の大阪インターハイでは3人の先輩方が近畿インターハイ出場を決めました。先輩方が残してくださった知識や陸上に取り組み姿勢を1・2年生全員で繋ぎ、夏の総体に向けて頑張っていきたいです。

全国インターハイは8月に北海道で開催されます。次号で結果を報告するのが楽しみです！

| 男子 円盤投   |             |
|----------|-------------|
| 樋口 雄貴(3) | 28m09       |
| 男子 やり投   |             |
| 守屋 浩睦(3) | 47m24       |
| 浦辺 斗希(2) | 43m75       |
| 女子 200m  |             |
| 河原 菜杏(2) | 26.06(-0.7) |
| 準決勝      | 25.88(+0.6) |
| 決勝       | 25.98(-1.2) |
|          | 7位          |

7位

2組2着

6組4着

14位

18位

11位

18位

9位

24位

2位

10位

11位

12位

2位

5位

2位

6位

9位

18位

| 女子 三段跳   |            |
|----------|------------|
| 田岡 由羽(3) | 9m85(+0.1) |
| 女子 円盤投   |            |
| 中世 恵愛(3) | 29m77      |
| 木村 美優(2) | 24m26      |
| 女子 やり投   |            |
| 木村 美優(2) | 23m10      |
| 中世 恵愛(3) | 21m49      |

| 4月30日<br>大阪陸上競技カーニバル |             |
|----------------------|-------------|
| 男子 300mH             |             |
| 佐治 来夢(3)             | 40.87       |
| 徳田 隼(3)              | 39.69       |
| 決勝                   | 38.46       |
| 女子 100mH             |             |
| 岡山 歩未(1)             | 19.25(-1.2) |
| 女子 4×100mR           |             |
| 柳田 樹花(2)             | 50.03       |
| 河原 菜杏(2)             |             |
| 大崎 春菜(2)             |             |
| 岩本 莉心(2)             |             |

| 5月7日<br>第10回木南道孝記念 |       |
|--------------------|-------|
| 女子 円盤投             |       |
| 中世 恵愛(3)           | 30m45 |

|            |       |
|------------|-------|
| 5月7日       |       |
| 第10回木南道孝記念 |       |
| 女子 円盤投     |       |
| 中世 恵愛(3)   | 30m45 |

| 5月4日・5日   |  |             |
|-----------|--|-------------|
| 大阪IH地区予選会 |  |             |
| 男子 100m   |  |             |
| 中本 匠真(2)  |  | 11.70(-2.3) |
| 中村 佑輝(3)  |  | 11.98(-2.9) |
| 梅本 銀士郎(3) |  | 12.35(-2.9) |

|          |             |
|----------|-------------|
| 中本 匠真(2) | 23.89(-1.8) |
| 中村 佑輝(3) | 24.25(-2.1) |
| 松岡 孝智(3) | 26.40(-2.3) |
| 男子 400m  |             |
| 徳田 隼(3)  | 49.44       |
| 佐治 来夢(3) | 49.55       |

| 男子 800m  |         |
|----------|---------|
| 藤江 健太(3) | 1:58.69 |
| 森脇 武(2)  | 2:05.77 |
| 浦辺 斗希(2) | 2:15.69 |
| 男子 1500m |         |
| 藤江 健太(3) | 4:15.61 |

|          |          |
|----------|----------|
| 安達 優翔(3) | 4:53.72  |
| 男子 5000m |          |
| 北田 悠真(3) | 16:25.11 |
| 高橋 素(3)  | 17:20.62 |
| 久保 颯人(2) | 17:55.48 |
| 男子 400mH |          |

|            |          |
|------------|----------|
| 徳田 隼(3)    | 55.61    |
| 佐治 来夢(3)   | 54.72    |
| 男子 3000mSC |          |
| 北田 悠真(3)   | 10:08.12 |
| 久保 颯人(2)   | 10:44.50 |
| 藤本 望力(3)   | 10:50.33 |
| 男子 4×100mR |          |

|            |  |       |
|------------|--|-------|
| 守屋 浩睦(3)   |  |       |
| 佐治 来夢(3)   |  | 43.88 |
| 中本 匠真(2)   |  |       |
| 徳田 隼(3)    |  |       |
| 男子 4×400mR |  |       |
| 中村 佑輝(3)   |  |       |
| 徳田 隼(2)    |  |       |

| 5月27日～29日<br>大阪インターハイ |  |
|-----------------------|--|
| 男子 400m               |  |



# 歴代記録の更新作業

南野 一也(33期)

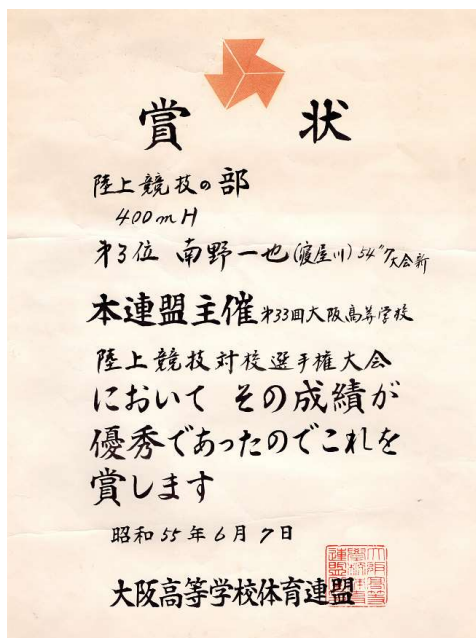
私はOB・OG会事務局で、この颯走の作成とホームページの更新を担当しています。現役時代は、400mHと走高跳が専門でした。

高校3年の昭和55年の大阪IHで、400m予選・準決勝・決勝、400mH予選・準決勝・決勝、4×400mリレー予選・準決勝・決勝、走高跳決勝に出場して、3日間で400mを9本走って3種目とも入賞出来たことはいい思い出です。

でも、4×400mリレーのスタート時間が来て走高跳を途中で棄権したことは残念な思い出です。

この年は他に、100m、4×100mリレー、走幅跳の入賞があつて対校戦で男子総合3位に入つたことは思いもかけないことでした。

この年の記録が当時の寝屋川高校陸上競技部の歴代最高記録だったことを知つたのは、平成22年に作成された創部60周年記念誌でした。



400mHの賞状。3位でも大会新だった

記念誌の記録集は15期の小久保先輩が中心となつて、過去の葦音から記録を集めて作られたものです。

その記録集を受け継いで、ホームページに歴代記録として載せて、毎年現役生の記録を追加して更新しています。

毎年の更新作業は、正直言つて面倒です。まずは一年間の全大会の記録を名前別・種目別に並べて、個人の最高記録一覧を作りま

す。それを歴代記録に組み込む時に、前年の記録と比べて上がつていたら更新、下がつていたら消す作業を現役生全員分を行います。リレーはメンバーが違つて別記録としてるので特にややこしい作業です。

過去に一度、作業の手間を省くために歴代記録を10位までに減らしてホームページに掲載したところ、あるOGから「自分の記録が見られなくなつて寂しい」

と言われたので、出来るだけたくさん掲載するように戻しました。

現役生が1年の時の記録を2年・3年で更新しているのを見ると我がことのように喜んだり、ある時、顧問の先生から「現役生が歴代記録を見て、目標にしている」と聞いた時はうれしくて、作業の大変さを忘れました。

今年も歴代最高記録が出ているようですので、記録の更新作業が楽しみです。

また、新種目が追加されると当然歴代最高記録となるので、現役生にはどんなチャレンジしてもらいたいです。最近の新種目には男女300m、男子1000m、女子1000mYハドル、男子3000mハドル、男子2000mSCがあります。

歴代記録のデータの一部

このようにして作成した歴代記録から、毎年卒業する3年全員の自己最高記録をピックアップした「認定証」と、歴代最高記録者には「表彰状」を渡しています。

混成競技だと種目がたくさんあるので認定証に収めるのに苦労します。

一方、この記録集は選手だけなのでマネージャーの名前がどこにも残っていないことに気づき、令和2年に作成した創部70周年記念誌には「歴代マネージャー一覧」を載せました。

手動記録と電動記録では比べようがないかもしれませんが、先輩が残した記録を現役生が更新するのを見るのは楽しいものです。

これからも新しい新記録や歴代初が生まれる瞬間に立ち会えることを期待しています。

事務局からのお願い

OB・OG会は皆様からの会費・寄付で現役生への援助や会運営・会報発行を行っております。郵便振替用紙を同封しておりますので、令和5年度会費・寄付の納入をお願いいたします。

「颯走」では自薦他薦を問わず記事・情報を募集しております。

記事・情報のほか、住所変更や問い合わせ等は事務局までご連絡ください。

編集後記

新型コロナウイルスの影響でリモートワークがしやすい環境が増えました。この颯走の作成やホームページの更新も共同作業が可能になりましたので、デザインができる方、ホームページが作れる方がいましたら手伝いをお願いしたいと思つてます。初心者でも簡単に覚えられます。興味のある方は、事務局までメールください。

事務局メール：info@neyagawa-rikujo.net